

## IBM Watson Analytics

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

### 1. クラウド・サービス

#### 1.1 IBM Watson Analytics

IBM Watson Analytics は、クラウドでの統一されたアナリティクス・エクスペリエンスを提供し、ユーザーが、それぞれのビジネスに影響を及ぼす要因に専念できるように支援します。データ・アクセスおよび予測分析の手順を自動化することにより、「クラウド・サービス」は隠れたパターンと関係を特定および説明し、その状況に至った理由について理解を深めます。

「クラウド・サービス」オファリングには、以下の機能が含まれます。

- ユーザー・エクスペリエンスへの関与 – ユーザーがデータを理解したり、データと対話したりできる形式でのデータや洞察の提示。
- データ・ディスカバリー – 視覚的にデータを探り、データと対話してパターンを発見し、洞察を導き出します。
- ガイド付き分析ディスカバリー – 統計上の相関とキー・ドライバー・アナリシスを自動的に実行する組み込みの予測分析。
- 自然言語ダイアログ – 一般的ビジネス用語を使用したキーワード方式の英語インターフェースによるデータとの対話。
- データ・アクセス – お客様の分析用のデータに自動的にアクセスした後、そのデータの準備態勢を独自にスコア付けします。その際、結果を損なう可能性のあるデータの問題に焦点を当てます。

#### 1.2 フリーミアム層によるアクセス

「クラウド・サービス」により、ユーザーは、このサービスに無償でアクセスすることができます (以下「フリーミアム層」といいます。)。ただし、以下の使用制限が適用されます。

- お客様が「フリーミアム層」にアクセスする最初の 30 日間、お客様には、下記のとおり IBM Watson Analytics Professional の機能へのアクセスが認められます。
- シングル・ユーザー環境
- .xls、.xlsx または .csv の個別ファイルをロードして分析します。
- 1 MB のストレージ総容量 (ただし、ストレージには、クラウド環境へロード済みのソース・ファイルおよびアプリケーション内で作成済みのコンテンツが含まれます。)
- PDF としてのオブジェクトのみをエクスポートします。

かかる制限を超える使用を希望されるお客様は、Watson Analytics Plus Edition または Watson Analytics Professional Edition をサブスクライブする必要があります。

IBM は 3 か月前の通知により「フリーミアム層」を廃止することができます。お客様は、IBM Watson Analytics Plus Edition または Watson Analytics Professional Edition をサブスクライブすることを選択できます。

#### 1.3 IBM Watson Analytics Plus

IBM Watson Analytics Plus は、以下のフィーチャーおよび機能が組み込まれたシングル・ユーザー環境です。

- .xls、.xlsx、.csv のファイル、サポートされるクラウド・サービス、またはサポートされるリレーショナル・データベース管理システム (RDBMS) から 1,000,000 行以下および 256 列以下のデータを

ロードします。ストレージ総容量は2 GB です(ただし、データ・ストレージには、クラウド環境へロード済みのソース・ファイルおよびアプリケーション内で作成済みのコンテンツが含まれます。)

- PPT ファイル形式でエクスポートします。
- インフォグラフィック
- テンプレート
- DropBox、Box、および Microsoft OneDrive への接続

## 1.4 IBM Watson Analytics Professional

Watson Analytics Professional は、Watson Analytics Plus の機能のすべてと以下の追加フィーチャーおよび拡張機能が組み込まれたマルチユーザー環境です。

- .xls、.xlsx、.csv のファイル、サポートされるクラウド・サービス、またはサポートされるリレーショナル・データベース管理システム (RDBMS) から 10,000,000 行以下および 500 列以下のデータをロードします。
- 100 GB の合計ストレージ
- シングル・テナント(ただし、データ・ストレージには、クラウド環境へロード済みのソース・ファイルおよびアプリケーション内で作成済みのコンテンツが含まれます。)
- Cognos Analytics レポートへの接続

## 1.5 IBM Watson Analytics Professional Dedicated

Watson Analytics Dedicated は、IBM Watson Analytics Professional の機能のすべてと以下の追加フィーチャーおよび拡張機能が組み込まれたマルチユーザー・クラウド環境です。

- データ・ストレージ付きのシングル・テナント(ただし、データ・ストレージには、クラウド環境へロード済みのソース・ファイルおよびアプリケーション内で作成済みのコンテンツが含まれます。)
- 専用環境

## 1.6 オプション・サービス

### 1.6.1 IBM Watson Analytics Plus Storage Add-on

IBM Watson Analytics Plus の月額サブスクリプションに対するアドオンとして提供される本「クラウド・サービス」のサブスクリプション使用許諾ごとに、ユーザーが作成したコンテンツに対して 10 GB の追加ストレージが提供され、契約済みの層で規定される最大値を超えます。

### 1.6.2 IBM Watson Analytics Multiple User Storage Add-on

IBM Watson Analytics Professional および IBM Watson Analytics Professional Dedicated の月額サブスクリプションに対するアドオンとして提供される本「クラウド・サービス」のサブスクリプション使用許諾ごとに、ユーザーが作成したコンテンツに対して 50 GB の追加ストレージが提供され、契約済みの層で規定される最大値を超えます。

## 1.7 セットアップ・サービス

### 1.7.1 IBM Watson Analytics Jump Start

このセットアップ・サービスは、スタートアップ・アクティビティーについて最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールの実績のあるプラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「スタートアップ・アクティビティー」といいます。)このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入されるものとし、すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、お客様の「証書 (PoE)」に記載された使用許諾の購入日から 90 日後に終了します。

## 1.7.2 IBM Watson Analytics Jump Start 25 Hours

このセットアップ・サービスは、スタートアップ・アクティビティーについて最大 25 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールの実績のあるプラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます (以下総称して「スタートアップ・アクティビティー」といいます。)。このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入されるものとし、すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、お客様の「証書 (PoE)」に記載された使用許諾の購入日から 90 日後に終了します。

## 1.7.3 IBM Watson Analytics Accelerator

このセットアップ・サービスは、アクティビティーの実行に使用される最大 50 時間のリモート・コンサルティング時間を提供します。これには、(1) ユース・ケースによる支援 (1 回限りのポイント・イン・タイムのデータ移動を支援するデータ移動のユース・ケースを含みます。)、(2) レポート、ダッシュボードおよびその他システム・ツールの実績のあるプラクティスに関する指導、(3) 初期データ・ロードの準備、実行および検証に関するガイドによる支援およびアドバイス (ソース環境およびターゲット環境のセットアップ、およびデータ移動のユース・ケースに定義されるデータ移動を含みます。)、(4) その他管理および構成に関して関心のある主題が含まれます。(以下総称して「アクティビティー」といいます。) このリモートで提供されるセットアップ・サービスは、「エンゲージメント」ごとに購入されるものとし、すべての時間数が使用されたか否かに関わらず、使用許諾の購入日または「クラウド・サービス」の当初サブスクリプション期間の最終日のいずれか早い日から 12 か月後に終了します。

## 1.8 Watson Analytics におけるベータ機能

「クラウド・サービス」で提供される「ベータ機能」は、「クラウド・サービス」の一部ではありません。「ベータ機能」は、以下に規定されている場合を除き、「クラウド・サービス」と同じ条件が適用されます。「ベータ機能」の一部または全部は、IBM によって、製品もしくはオフオファリングとして、または製品もしくはオフオファリングに組み込まれて一般出荷可能になっていない場合があります。お客様は、実稼働環境で使用する目的ではなく、内部評価を行う目的にのみ、「ベータ機能」を使用することができます。お客様は、IBM が「ベータ機能」を廃止するか、または「ベータ機能」へのアクセスを終了するまで「ベータ機能」を使用することができます。IBM は、「ベータ機能」をサポートする義務を負わず、特定物として「現状有姿」で提供し、権原の保証、第三者の権利の非侵害または非抵触、ならびに商品性および特定目的適合性に関する黙示の保証を含むがこれに限らない、明示もしくは黙示のいかなる保証もしません。

お客様は、「ベータ機能」を使用できなくなった場合に起こりうるデータの損失を回避するため、予防措置を講じるものとします。

お客様は、お客様が提供するすべてのフィードバックおよび提案を IBM が使用できることに同意するものとします。

## 2. コンテンツおよびデータ保護

「データ処理および保護データのシート」(以下「データ・シート」といいます。 ) には、処理対象の「コンテンツ」のタイプ、発生する処理アクティビティー、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却に関する仕様書に関する、「クラウド・サービス」に固有の情報が記載されています。「クラウド・サービス」およびデータ保護機能に関する詳細または説明および条件 (お客様の責任を含みます。 ) がある場合には、本条に記載されます。お客様が選択したオプションに基づき、「クラウド・サービス」のお客様による使用に適用される「データ・シート」が複数ある場合があります。「クラウド・サービス」に変更が加えられた場合、IBM は必要に応じて「データ・シート」を更新します。「データ・シート」は英語のみの提供となります (現地言語での提供はありません)。現地の法律または慣習の慣行にかかわらず、両当事者は英語を理解していること、および「クラウド・サービス」の取得および使用に関して英語が適切な言語であることに同意します。以下の「データ・シート」(IBM による修正が反映されたもの) が「クラウド・サービス」およびその利用可能なオプションに適用されます。

適用可能な「データ・シート」へのリンク:

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1380659608292>

お客様は、「クラウド・サービス」の利用可能なデータ保護機能を注文、有効化、または使用するために必要な対策を講じる責任を負うものとします。お客様がかかる対策を講じることを怠った場合（「コンテンツ」に関するデータ保護またはその他の法的要件を満たさないことも含みます。）には、お客様は「クラウド・サービス」の使用に対して責任を負います。

EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、<http://ibm.com/dpa>にある IBM の「データ処理補足契約」(DPA) および「DPA の別紙」が適用され、本契約の一部において参照されます。本「クラウド・サービス」に適用可能な「データ・シート」は「DPA の別紙」として機能します。

### 3. サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、「PoE」に記載するとおり、「クラウド・サービス」に関して、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) を提供します。「SLA」は保証ではありません。「SLA」はお客様にのみ提供され、実稼働環境における使用に対してのみ適用されます。

#### 3.1 可用性クレジット

お客様は、「クラウド・サービス」が利用できず、業務に重大な影響が及んだことを最初に知り得たときから 24 時間以内に、IBM テクニカル・サポート・ヘルプデスクに対して「重要度 1」のサポート・チケットを記録するものとします。お客様は、あらゆる問題診断および解決に関して IBM を合理的な範囲で支援するものとします。

「SLA」の未達を申告するサポート・チケットは、契約月の末日から 3 営業日以内に提出するものとします。有効な「SLA」の申告に対する補償は、「クラウド・サービス」の実稼働システム処理が利用できない時間 (以下「ダウンタイム」といいます。) に基づいた「クラウド・サービス」の将来の請求に対するクレジットになります。「ダウンタイム」は、お客様が当該事象を報告した時点から「クラウド・サービス」が復元される時点までの間で計測され、次のものに関連する時間は含まれません。保守のための計画停止または発表された停止、IBM の支配の及ばない原因、お客様または第三者のコンテンツもしくはテクノロジーの問題または設計もしくは指示、サポート対象外のシステム構成およびプラットフォームまたはその他お客様による誤り、またはお客様に起因するセキュリティーに関する事故もしくはお客様によるセキュリティー・テスト。IBM は、下表のとおり、各契約月における「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。各契約月の補償の合計額は、「クラウド・サービス」に対する年額料金の 12 分の 1 の 10% を超えないものとします。

#### 3.2 サービス・レベル

「契約月」における「クラウド・サービス」の可用性

「契約月」における可用性	補償 (申告の対象である「契約月」における 「月額サブスクリプション料金」* の割合)
99.9% 未満	2%
99% 未満	5%
95% 未満	10%

\* 「クラウド・サービス」が IBM ビジネス・パートナーから取得されたものである場合、月額サブスクリプション料金は、申告の対象である「契約月」に対して有効な「クラウド・サービス」のその時点での最新の表示価格に基づいて計算され、それを 50% 割引した額となります。IBM は、直接お客様に払い戻します。

「可用性」は、以下のとおり算出されます。契約月における分単位の総時間数から、契約月における「ダウンタイム」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。

## 4. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、電子メール、オンライン・フォーラム、およびオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM の IBM Software as a service support guide ([https://www-01.ibm.com/software/support/saas\\_support\\_guide.html](https://www-01.ibm.com/software/support/saas_support_guide.html)) には、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスが規定されています。テクニカル・サポートは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

## 5. エンタイトルメントおよび課金情報

### 5.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

a. 「許可ユーザー」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。お客様は、直接または間接のいかなる方法においても (例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて) 「クラウド・サービス」へのアクセスを与えられた特定の「許可ユーザー」ごとに、個別に専用のエンタイトルメントをいずれかの手段により取得しなければならないものとします。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」へのアクセスを与えられた「許可ユーザー」の数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

b. 「ギガバイト」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「ギガバイト」とは、2 の 30 乗バイトのデータとして定義されます (1,073,741,824 バイト)。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」によって処理される「ギガバイト」の総数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

本「クラウド・サービス」において、「クラウド・サービス」にロードされたデータ・セットの圧縮されていないサイズを測定するために「ギガバイト」が使用されます。

c. 「エンゲージメント」は、サービスを取得する際の課金単位です。「エンゲージメント」は、「クラウド・サービス」に関連するプロフェッショナル・サービス、研修サービスまたはその両方のサービスで構成されます。それぞれの「エンゲージメント」をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

### 5.2 セットアップ料金

1 回限りのセットアップ料金は、発注された各セットアップ・サービスに対して「取引文書」に記載された料金で請求されます。

### 5.3 1 か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された 1 か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

### 5.4 請求頻度

選択された請求頻度に基づき、IBM は請求頻度期間の開始時点で支払い期日の到来している料金をお客様に請求します。ただし、後払いの対象となる超過分や料金の使用タイプは除きます。

## 6. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「クラウド・サービス」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

## 7. 追加条件

### 7.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

お客様は、次のような危険性の高い活動をサポートするものとして、「クラウド・サービス」を単独で、または他のサービスや製品と組み合わせて使用してはなりません。核施設、公共交通システム、航空管制システム、兵器システム、医療機器、または航空機航行もしくは通信の設計、建築、管理、または保守。あるいは「クラウド・サービス」の障害が生命の危険や重大な人身障害を引き起こす可能性があるその他のあらゆる活動。

### 7.2 イネーブリング・ソフトウェア

「クラウド・サービス」を使用するには、お客様がご自身のシステムにイネーブリング・ソフトウェアをダウンロードする必要があります。イネーブリング・ソフトウェアにより、「クラウド・サービス」の使用が促進されます。お客様は、「クラウド・サービス」の利用に関連してのみ、イネーブリング・ソフトウェアを使用することができます。イネーブリング・ソフトウェアは現状のまま提供されます。

### 7.3 コグニティブ・アナリティクスを目的とした、IBM によるお客様コンテンツの利用

IBM は、「クラウド・サービス」に対する改善や拡張の IBM 社内における研究、テスト、および開発、またはよりカスタマイズされた有意義な経験をユーザーに提供する新サービスの開発を目的として、お客様が「クラウド・サービス」に提供するコンテンツおよびデータを利用することができます。この利用の際に、IBM は、お客様の許可ユーザーによる「クラウド・サービス」の利用を反映する、集計された匿名形式の要約情報を蓄積して分析し、さらに、報告書、研究論文、分析、およびこれらの蓄積および分析から生じるその他の作業の結果(以下、総称して「蓄積データ」といいます。)を作成することができます。IBM は、「蓄積データ」に対する権利を保持するものとします。

### 7.4 考慮されないデータ・セット

お客様が Watson Analytics for Social Media に対して別個の使用許諾を保持している場合、IBM Watson Analytics for Social Media からロードされた「データ・セット」の行および列の数は、ファイル・サイズを判断する際には考慮されませんが、Watson Analytics の適用可能な層の総ストレージ容量制限に対してカウントされます。

「データ・セット」は、IBM Watson Analytics for Social Media によって生成された分析の出力です。

### 7.5 第三者のコンテンツ(データおよびサービス)

「クラウド・サービス」は、第三者のデータ・サービス、データベース、Web サービス、ソフトウェア、またはその他の第三者コンテンツ(以下総称して「コンテンツ」といいます。)へのリンクを含めること、またはそれらの「コンテンツ」にアクセスするために使用することができます。このコンテンツへのアクセスは、特定物として「現状有姿」で提供され、権原の保証、第三者の権利の非侵害または非抵触、ならびに商品性および特定目的適合性に関する黙示の保証を含むがこれに限らない、明示もしくは黙示のいかなる保証もされません。アクセスは、関連する第三者の単独の裁量により、いつでも終了させることができます。お客様は、かかるコンテンツにアクセスし、またはこれを使用するために、第三者と別途契約を締結するよう求められる場合があります。IBM はかかる別個の契約の当事者ではなく、またお客様は本「クラウド・サービス」の明示的な条件としてかかる別個の契約の条件を遵守することに同意します。